

令和5年度 心の健康・文化フォーラム

子どもとともに心を耕し文化を造る場を考える

－ <心と命>に寄り添う臨床心理士への期待 －

日時 2023年12月10日(日) 10:15～17:00(受付開始9:45)

場所 国立京都国際会館メインホール(京都市左京区岩倉大鷲町422)

午前の部 10:15～12:15

開会挨拶 藤原 勝紀 (公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会専務理事)

来賓挨拶 文部科学省 様
門川 大作 様 (京都市長)

基調講演 「日本庭園 － 極東の小さな島国の庭園文化が、
なぜ世界で受け入れられるのか? －」
中根 史郎 氏 (中根庭園研究所所長)

午後の部 13:30～16:30

いま、文化を担う子どもの心と命の安全・安心を考える

－ 臨床心理士の取り組みと可能性を拓く －

・心理臨床報告

子育て支援における臨床心理士の取り組みから

「子育て支援と心理臨床
～学童期を視野に入れた乳幼児期から始める保護者相談～」
青木 紀久代 氏(白百合心理・社会福祉研究所所長)

・地域からの報告とメッセージ

京都市教育相談総合センター(パトナ)の取り組みから

「一人一人の子どもを徹底的に大切にする
～京都市の教育理念に込める思い～」
関 智也 氏(京都市教育相談総合センター所長)

葛城市子ども・若者サポートセンターの取り組みから

「教育と福祉の枠を超えた組織づくり
～こども・若者サポートセンターにおける多職種連携の活動を通して～」
川崎 圭三 氏(葛城市こども未来創造部こども・若者サポートセンター所長)

コメンテーター

奇 恵英 氏(福岡女学院大学副学長)／皆藤 章 氏(奈良医科大学特任教授)

コーディネーター

園田 雅代 氏(創価大学教授)／浅田 剛正 氏(新潟青陵大学教授)

主催 : 公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会

後援 : 文部科学省／京都府／京都府教育委員会／

(予定) 京都市／京都市教育委員会／一般社団法人京都府臨床心理士会

令和5年度 心の健康・文化フォーラム

子どもとともに心を耕し文化を造る場を考える

－ <心と命>に寄り添う臨床心理士への期待 －

開催趣旨

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会は、心の専門家を資格認定するわが国初めての団体として1988年に創設されました。1990年には文部省（現文部科学省）認可財団に、2013年には内閣府より公益財団法人として認定され、臨床心理士（心の専門家）の養成（指定大学院制）・試験（資格審査制）・研修（資格更新制）をメイン事業に、現在4万人に及ぶ臨床心理士を輩出するとともに、1995年以來の学校臨床心理士（スクールカウンセラー）事業の推進をはじめ、1991年には「心の健康会議」（第1回は沖縄県）を毎年開催するなど、国民、とくに子ども一人ひとりの安全・安心な心の健康生活に寄与するための社会的な諸事業・実践活動を精力的に行っています。

「心の健康・文化フォーラム」は、2016年に新たに企画され、昨年は「コロナ危機から立ち上がる中で」、次代を担う子どもの「こころといのちに応える文化創造」を願って、3年ぶりに開催しました。今回は、文化庁京都移転が実現した記念すべき開催年でもあり、心の文化を担う子どもと大人の<心と命>の原点に立ち返りつつ、広く地域と関係各位のご協力を得ながら、自由と幸せが息づく心の文化創造に向けて、子どもとともに生きて耕し造る安全・安心な場づくりを願って企画しました。

基調講演者プロフィール

なかね しろう
中根 史郎 氏

「日本庭園 － 極東の小さな島国の庭園文化が、なぜ世界で受け入れられるのか？ －」

1950年京都市生まれ。造園家。学習院大学文学部哲学科卒業。(株)中根庭園研究所代表取締役所長(1995)。技術士(建設部門)、樹木医。

古庭園の調査や保存修理、伝統的・日本的日本庭園の設計・監理などの専門分野に加えて、公共造園、アトリウム庭園や自然復元などの現代造園にも取り組む一方で、日本庭園に関する著述、海外での造園や講演も精力的に行っている。



オレゴン大学客員教授(2000)、池坊文化学院、池坊短期大学、京都市立芸術大学非常勤講師、東京農業大学客員教授(～2020)を歴任。

京都市長「国際交流」表彰(2017)、(社)日本公園緑地協会「佐藤国際交流賞」(2012)、同「北村賞」(2019)、(社)全国日本学士会「アカデミア賞」(2019)を受賞。

(社)日本庭園協会評議員、(財)野村文華財団評議員、(財)藪内燕庵評議員、(財)頼山陽旧蹟保存会評議員、日本庭園学会理事、(社)全国日本学士会理事

令和5年度 心の健康・文化フォーラム

いま、文化を担う子どもの心と命の安全・安心を考える — 臨床心理士の取り組みと可能性を拓く —

心理臨床報告者プロフィール

あおき きくよ
青木 紀久代 氏

子育て支援における臨床心理士の取り組みから
「子育て支援と心理臨床
～学童期を視野に入れた
乳幼児期から始める保護者相談～」

東京都立大学にて、学部から博士課程まで学ぶ。博士（心理学）。同大学、お茶の水女子大学で専任教員を務めた後、現在社会福祉法人真生会理事長並びに同法人白百合心理・社会福祉研究所所長。主な研究分野は、生涯発達臨床心理学。保育や社会的養護の分野の心理臨床に携わる。

地域からの報告とメッセージ 報告者プロフィール

せき ともや
関 智也 氏

京都市教育相談総合センター（パトナ）の取り組みから
「一人一人の子どもを徹底的に大切にする
～京都市の教育理念に込める思い～」

京都市教育相談総合センター所長。平成8年4月京都市教育委員会に行政職として入庁。以降、教育委員会の教職員人事、学校経営に関する部署を歴任。学校指導課小学校・中学校担当課長、教職員人事課長を経て令和5年4月から現職。

かわさき けいぞう
川崎 圭三 氏

葛城市こども・若者サポートセンターの取り組みから
「教育と福祉の枠を超えた組織づくり
～こども・若者サポートセンターにおける
多職種連携の活動を通して～」

奈良県公立中学校でスクールカウンセラー活用担当教員を担当。そのことをきっかけに大学院で臨床心理学を学び、2019年臨床心理士登録。現在、奈良県臨床心理士会副会長。2016年に奈良県公立中学校教員から葛城市こども・若者サポートセンターに移り、現在は所長。こども・若者をサポートするため教育・福祉・保健など様々な機関連携を模索している。

コメンテーター **奇 恵英** 氏(福岡女学院大学副学長)／**皆藤 章** 氏(奈良医科大学特任教授)

コーディネーター **園田 雅代** 氏(創価大学教授)／**浅田 剛正** 氏(新潟青陵大学教授)

令和5年度 心の健康・文化フォーラム

子どもとともに心を耕し文化を造る場を考える

－ <心と命>に寄り添う臨床心理士への期待 －

◆どなたでも無料でご参加いただけます(要申込)◆

参加資格 特に関わりません。心の健康問題や様々な分野での臨床心理士の活動に関心をお持ちの一般の方々のご参加を歓迎します。

参加料 無料（ただし事前申し込みが必要です）

申込方法 【臨床心理士有資格者の方】

同封の専用申込書に必要事項を記入し、ご応募ください。

【一般の方】

ハガキに氏名、住所、電話番号を記入し、ご応募ください。

【申込期限】

令和5年11月15日（水）[当日消印有効]までにお申し込みください。
参加定員は1,400名程度です。定員を超える場合は、抽選とさせていただきますのでご注意ください。

【参加可否連絡】

令和5年11月24日（金）を目途に、参加可否をハガキでお知らせします。

【研修ポイント】

臨床心理士有資格者は、臨床心理士教育・研修委員会規程別項第2条(1)に基づき2ポイントが取得できます。

申込先・問い合わせ先 （公財）日本臨床心理士資格認定協会 心の健康・文化フォーラム係
〒113-0034 東京都文京区湯島1-10-5 湯島D&Aビル3階
TEL：03-3817-0020/FAX：03-3817-5858/http://fjcbcp.or.jp/

会場までのアクセス JR京都駅から地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車（所要約20分）
駅から徒歩約10分程度

必ずご確認のうえお申込みください

お申込みに当たっての留意事項

国や自治体の方針、あるいは自然災害等により中止、変更が生じる場合は、本協会ホームページ（<http://fjcbcp.or.jp/>）でご案内いたします。

参加者の皆様の安全安心を第一に、基本的な感染防止のため、手洗い・手指消毒、咳エチケット、人と人との距離の確保などについて、引き続きご協力ください。多くの方が参集されますので、マスク着用を推奨いたします。

なお、ご参加の皆様には、円滑な当日運営にご協力をお願い申し上げます。